

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公表番号】特表 2020-535268 (P2020-535268A)

【公表日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報 2020-049

【出願番号】特願 2020-517416 (P2020-517416)

【国際特許分類】

C 0 9 J 161/06 (2006.01)

C 0 9 J 11/04 (2006.01)

C 0 9 J 11/08 (2006.01)

C 0 8 G 8/00 (2006.01)

B 6 0 C 1/00 (2006.01)

B 6 0 C 9/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 161/06

C 0 9 J 11/04

C 0 9 J 11/08

C 0 8 G 8/00 C

B 6 0 C 1/00 Z

B 6 0 C 9/00 J

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 18 日 (2021.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の成分を含むことを特徴とする接着剤組成物：

- リン酸ナトリウム、リン酸カリウムおよびこれらのリン酸塩の混合物から選択されるリン酸塩、および

- 下記の成分をベースとする少なくとも 1 種の樹脂：

・下記の成分から選択される少なくとも 1 種の化合物 A1：

○ 少なくとも 2 個の官能基を含み、これらの官能基の一方はヒドロキシメチル官能基であり、他方はアルデヒド官能基またはヒドロキシメチル官能基である化合物 A11、または

○ 少なくとも 1 個のアルデヒド官能基を含む化合物 A12、または

○ 化合物 A11 と化合物 A12 の混合物、および

・少なくとも 1 種のフェノール A21。

【請求項 2】

前記接着剤組成物の含水量が 70 質量 % と 95 質量 % の間である、請求項 1 記載の接着剤組成物。

【請求項 3】

前記リン酸塩がリン酸ナトリウムである、請求項 1 または 2 記載の接着剤組成物。

【請求項 4】

前記組成物の pH が厳密に 7 よりも大きい、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の接着剤組

成物。

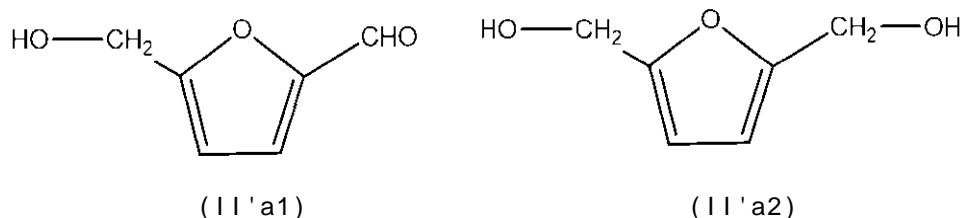
【請求項 5】

化合物A12が、少なくとも1個のアルデヒド官能基を担持する少なくとも1個の芳香核を含む、請求項1～4のいずれか1項記載の接着剤組成物。

【請求項 6】

化合物A11が、一般式(II'a1)または(II'a2)に対応する、請求項1～5のいずれか1項記載の接着剤組成物：

【化 1】



【請求項 7】

前記フェノールA21が下記の成分から選択される、請求項1～6のいずれか1項記載の接着剤組成物：

○ 少なくとも2個のヒドロキシル官能基を互いに対してメタ位置に担持し、少なくとも1個の前記ヒドロキシル官能基の2つのオルト位置は置換されていない少なくとも1個の芳香核を含む芳香族ポリフェノールA2

○ 単一のヒドロキシル官能基を担持する少なくとも1個の6員芳香核を含む芳香族モノフェノールA2'であって、

- 前記ヒドロキシル官能基の2つのオルト位置は置換されていないか、または
- 前記ヒドロキシル官能基の少なくとも1つのオルト位置およびパラ位置は置換されていない、前記芳香族モノフェノールA2'

○ A2とA2'の混合物。

【請求項 8】

請求項1～7のいずれか1項記載の接着剤組成物をベースとする接着剤層で被覆されていることを特徴とする被覆導電性要素。

【請求項 9】

請求項8記載の導電性要素を含むことを特徴とするタイヤ(1)。

【請求項 10】

請求項8記載の被覆導電性要素を含むことを特徴とするベルト(P)。